

感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報

平成30年6月24日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	合計	16,044	985	17,029	1,823	1,470	3,293	17,867	2,455	20,322
	異性間の性的接触	3,068	797	3,865	468	866	1,334	3,536	1,663	5,199
	同性間の性的接触 ^{*1}	11,312	4	11,316	795	1	796	12,107	5	12,112
	静注薬物使用	41	2	43	31	3	34	72	5	77
	母子感染	17	10	27	6	9	15	23	19	42
	その他 ^{*2}	338	40	378	71	28	99	409	68	477
	不明	1,268	132	1,400	452	563	1,015	1,720	695	2,415
エイズ患者	合計^{*3}	7,350	404	7,754	942	422	1,364	8,292	826	9,118
	異性間の性的接触	2,271	268	2,539	308	232	540	2,579	500	3,079
	同性間の性的接触 ^{*1}	3,590	3	3,593	190	2	192	3,780	5	3,785
	静注薬物使用	28	4	32	28	3	31	56	7	63
	母子感染	9	3	12	1	6	7	10	9	19
	その他 ^{*2}	206	26	232	33	17	50	239	43	282
	不明	1,246	100	1,346	382	162	544	1,628	262	1,890
HIV感染者+エイズ患者	合計	23,394	1,389	24,783	2,765	1,892	4,657	26,159	3,281	29,440
凝固因子製剤による感染者^{*4}		1,421	18	1,439	—	—	—	1,421	18	1,439

*1 両性間性的接触を含む。

*2 輸血などに伴う感染例、推定される感染経路が複数ある例を含む。

*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

*4 「血液凝固異常症全国調査」による2017年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数（平成11年4月1日～平成30年6月30日）	406 名
エイズ予防法 ^{*5} に基づく法定報告数（平成元年2月17日～平成11年3月31日）	596 名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*6}	713 名

*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

*6 「血液凝固異常症全国調査」による2017年5月31日現在の報告数